



第8回公開授業(小5総合)「モネの庭の魅力を見つけよう」

本年度は、身近にあるけれど、よく知らなかったモネの庭の魅力を見つけようとして取り組んできました。1学期は、その魅力を新聞に、2学期は動画にまとめて発信しました。動画を見ていただいた方からの感想も踏まえ、さらに魅力を発信するために、動画第2弾に取り組むことにしました。閉鎖中のモネの庭に行き、シェフや作業員の方にインタビューをして得た情報の中から、動画に入れる内容を考えてきました。「カフェ」「営業中の作業」「閉鎖中」の3グループに分かれ、事前に入りたい内容とその理由を考えたクラゲチャートを用いて意見を出し合い、3つ内容に絞りこんでいきました。「なんでそれにしたの?」「みんなが同じ意見だったらいいの?」「悩んだ時は視点に戻って考えて」などの教師の切り込みや問いかけにより、視点に沿って深い思考ができていました。「世界に一つだけっていうのが決め手やね。それがやっぱりいい。それでいい?」など、活発に意見を出し合い、合意形成する姿が印象的でした。全体共有では、各グループの決定内容について、他グループから異なる意見やその理由が出され、今後、再検討することとなりました。最後に、モネの庭の川上さん、橋本さんから励ましの声をいただき、さらに意欲向上につながりました。



動画の目的・対象を確認



話し合いの視点を確認



クラゲチャートを活用して意見を出し合う



視点(理由)に着目して検討



教師の問いかけ、切り返して深い思考へ



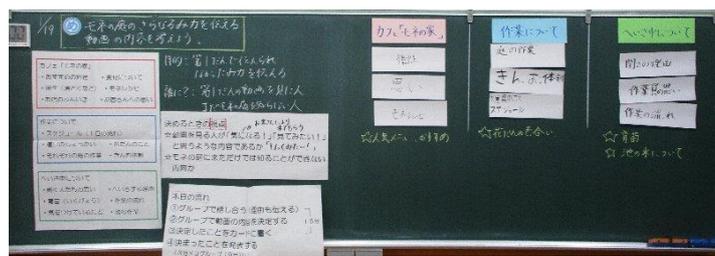
意見を出し合いより良い解へ



各グループで決めた内容・理由を発表



他グループから意見を述べる



庭の管理責任者 川上裕さん



北川村観光協会 橋本亜衣里さん

共通取組事項!

★視点を明確にした思考・協議

子どもにわかりやすい視点

★教師の問いかけ、切り返し ↔ 思考の深まり

「なぜそれを選んだの?」「それでいいの?」「視点にもどって考えてみて」

ねらいに向けて深めさせる

★思考ツールの活用の工夫

個人思考：理由を深めるためのクラゲチャート効果的

集団思考：クラゲチャートを切ったり、重ねたりして活用(動作化) → 時間の有効活用

小5の授業映像

「校内研修」→「3学期」「小5公開」

★対象の現状を把握し、必要に応じて提示(教材研究)

→ 活動の必然性、動機付け

# 指導助言 (久武指導主事より)

## 単元構成について

### ○単元の流れが探究になっている。

<小単元1> 新聞で魅力を発信

<小単元2> 動画・学習発表会で発信

2学期の振り返り：魅力を伝えるという目的は達成できた。「動画を見てモネの庭に行きたい」と書いていたから。

⇒だけど、もっと伝えたい。 児童のやる気が見えた。

<小単元3> 動画第2弾

単元の流れ：探究に！

単元を通して、子どもが「問い」をもって活動する

### ○単元を通して、子どもが「問い」をもって活動できている。

振り返り：なんで閉園しているか伝えていかないといけない。

レストランを紹介したら、もっとお客が増えると思う。

動画の対象が変わっている。

第1弾の動画を見た人⇒モネの庭をまだ知らない人も対象に増えた。



魅力を伝えたいだけでなく、  
モネの庭に来てもらいたいという  
「思い」がある。

子どもから出た意見。来てもらいたいと  
いう思いをもって考えられている。

## 授業について

### ○話し合い活動（言語活動）

- ・意見を言い合ったり、譲り合ったりして合意形成するムードがいい。
- ・理由がきちんと言えていた。
- ・視点に沿って、子どもらしい視線で考えていた。

例：「モネ・レシピはここでしか食べられない。季節料理が気になって来てみたいと思うから」

「世界に1つだけっていうのが決めてやね。それがやっぱりえいと思う。それでいい？」

「作業も見てみたいと思う」「閉鎖中の理由としては、こっちの方がもっと強いと思うから」

理由がきちんと言えている  
子どもらしい視点

### ○クラゲチャートの活用の工夫

- ・個人思考：理由づけとして、クラゲチャートの活用はよかった。
- ・集団思考：クラゲチャートを切り、理由も重ねるとよい。時間不足の解消にもなる。

### ○モネの庭の現状(データ等)を把握しておくことが大切

必要に応じてデータ等を示し、PRする必然性を感じさせる。

対象も変わるかもしれない。(近場の人かもしれない)

資料の提示⇒動機づけ

### ○多様なまとめ方のスキルを身に付けてきた

新聞・動画：制限のある中、何をどう発信するか思考 ⇒今後、使える力に

多様なまとめ方のスキル

総合の積み上げの時間が見えた

## ふりかえりまとめ



### 授業や協議で学んだこと、生かしたいこと

★本時の目標：動画に入れる内容（さらなるモネの魅力）について、クラゲチャートを活用し、視点に沿って考える。

視点① 動画を見る人が「気になる!」「見てみたい!」と思うような内容か

視点② モネの庭にただけでは知ることのできない内容か

#### ○単元を通して探究の流れに

「問い」をもった活動

#### ○話し合い活動の充実 ⇔ 思考ツールの効果的な活用

他教科でも!

思考ツール

クラゲチャートを効果的に活用し、理由をきちんと述べることでできた。

目的意識、視点を明確にすることで、話し合いの方向がぶれにくくなる。【板書】

視点、対象を子どもにとってわかりやすいものにする。

目的・対象・視点を明確に! 板書で掲示

他教科でも、継続して話し合いの場を設定

話し合いのルール定着（もう一回言ってください）、「～ということですね。」「ほくもその考えに似ていて・・・」

#### ○教師の適切な切り返し、問いかけ

教師の問いかけ・切り返し

#### ○全体の場で、わかりやすく説明する力の育成へ

これが全体的に弱い。ここにポイントを絞って取り組んでいくことが必要。

メモに印をつけたり、キーワードに注目させる。



#### ○全体共有でのまとめ方、進め方 ⇔ 課題解決に向けて考えようとする態度が大切

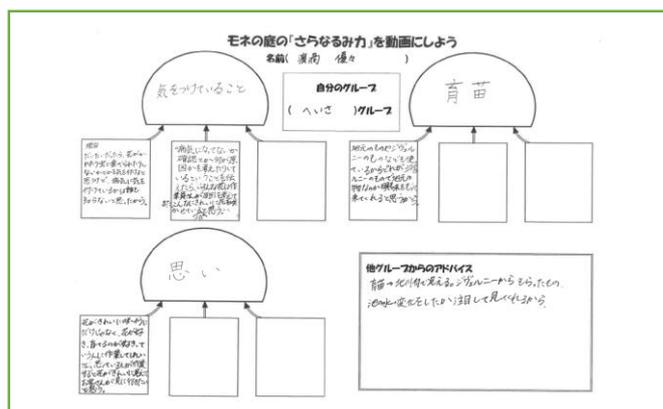
子どもたちから出た意見を、キーワードなどで収束させながら進めていくことも大事。

#### ○多様なまとめ方（新聞、動画、プレゼン等）を体験し、身に付ける

#### ○教師が情報をもち（教材研究）、必要に応じて提示

話し合いを深める投げかけができる。

活動の必然性を感じさせる。動機付けとなる。



## その他

### 参観者より(保護者・地域の方等)

○子どもたちには、いろいろな考え方や意見があり、よかったですと思います。ストーリーを組み立てていくことができるのと全てに通じると思います。 いつもモネの庭を応援していただき、ありがとうございます。

○子どもたちが地域のことに関心を持ち、きっかけを授業で取り扱っていただけることは大変うれしいです。公開授業があることで、学習したことの結果だけではなく、どんなふうに意思決定し、進めていっているのかを知ることができるので良いと思います。

○動画は、たくさん話し合っていて決めていることが分かりました。5年生に北川村の動画を撮ってもらいたいです。一緒に進めることができたら、お互い、よりよい理解につながると思います。動画、「ゆずの花」でも流しませんか？

○モネについての学習、とても素晴らしい取組だと思います。私も改めて知識を深めなければと思いました。

○子どもたちにとっては、大勢の大人の前で発言したり、授業を受けたりする経験が、スピーチをしたり、臆せず発表していけるための土台の一つとなっていけたらいいなと思いました。担任の先生以外の先生が質問を投げかけ、子どもたちが考えるという経験もとてもいいと思います。今回の取材、動画作成という経験は、とてもよかったですと思います。

○日々の授業の積み重ねにより、子どもの成長が見られてよかったです。うれしかったです。目指す子どもの姿やどんな力を付けたいかを明確にして(イメージして)日々の授業を行っている賜物だと思います。

○子どもが意欲的でグループ学習の進め方に慣れて定着しているなと感じました。前時までの学びが整理されていて、考えをまとめ、整理しやすく準備されていたなと感じました。

○子どもたちが、自分の考えを自分なりに持ち、それをグループ内で協議し、全体へとまとめあげていく力が確実に身に付いてきているなと感じました。素晴らしい！次の動画が楽しみです。個人的には、ゆうさん、花さんの閉鎖中の様子に力点を置いた作品が見てみたいです！

○理由づけしながら自分の意見を言うことができていました。友達を説得するためにもう一度考え、自分の意見を言えていたし、友だちの意見をまとめることもできていました。話し合い活動を楽しんでいる姿がとてもよく、これまでの積み上げが素晴らしかったです。

○グループ活動にびっくり！「～さんと同じで」「～さんと似ている」と、友達の意見を聞いたうえで述べることでできていたり、分からないことを聞き返したりできていてよかった。

